

車種別取付資料

BOX No. 560331

車両情報	スバル XV ハイブリッド	平成25年6月～	GPE系	1/3ページ
	インプレッサスポーツ ハイブリッド	平成27年7月～	GPE系	

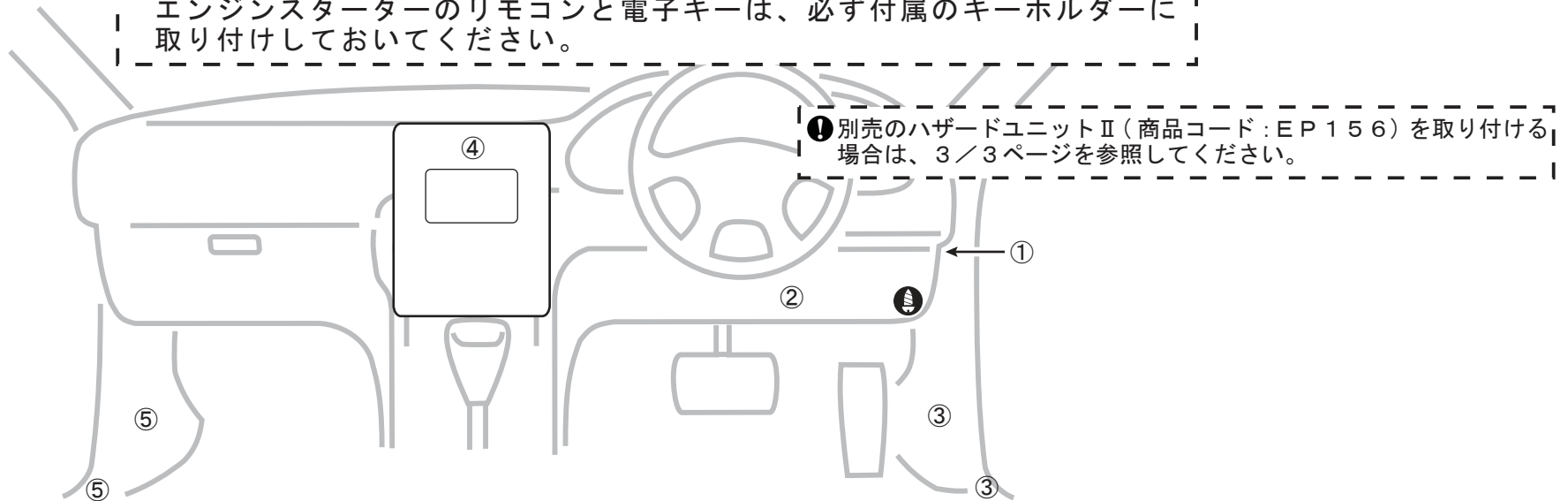
①全車プッシュボタンスタートシステム（電子キー）付き

◎カバー類の取り外しは、必ずこのページの手順のとおりに行ってください。

①各配線の取り付けについては、2/3～3/3ページをご覧ください。

①注意事項

エンジンスターターのリモコンと電子キーは、必ず付属のキーホルダーに取り付けしておいてください。



①別売のハザードユニットⅡ（商品コード：EP156）を取り付ける場合は、3/3ページを参照してください。

①運転席側・助手席側カバー類の外し方

- ①右サイドのカバーを外す。…車室外側（ドア側）に引っ張り外す。
- ②アンダーカバーを外す。…右側にネジ（1本）。
- ③右サイドステップカバーとサイドのカバーを外す。
- ④オーディオセンターパネルを外す。…手前に引っ張る（ツメ）。
外すことによって、助手席側への配線が引き込みやすくなります。
- ⑤左サイドステップカバーとサイドカバーを外す。

止めネジ等



車種別取付資料

BOX No. 560331

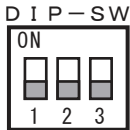
車両情報	スバル XV ハイブリッド	平成25年6月～	GPE系	2/3ページ
	インプレッサスポーツ ハイブリッド	平成27年7月～	GPE系	

① 全車プッシュボタンスタートシステム（電子キー）付き

① 注意事項

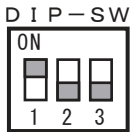
- ・取り付けできるエンジンスタートは、プッシュスタート専用モデルのNEXT LIGHT（商品コード：ESL50）のみです。
- ・専用ハーネス（商品コード：F154S）を使用します。
- ・取り付け後は、初期設定が必要になります。（3/3ページの左下に記載）
- ・エンジンスタートにてエンジン始動の際は、必ずリモコンと電子キーを付属のキーホルダーに取り付けて使用してください。
- ・3cm以上離してリモコンを操作するとエンジンは始動しません。

① 注意！ 年式によりDIP-SWの設定が異なります。下記を参照してください。



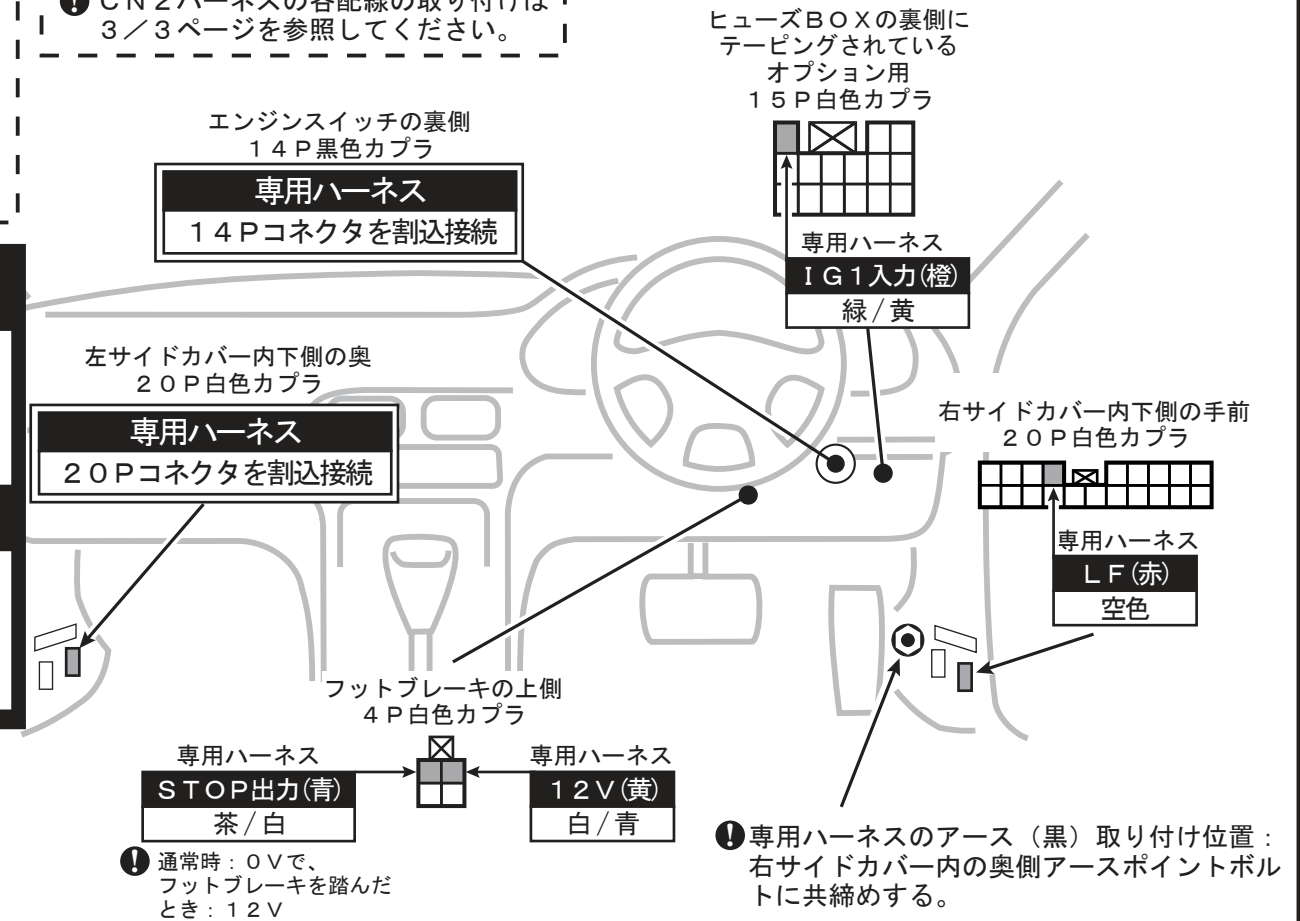
① XVハイブリッド：平成25年6月～26年12月まで
リレーユニットのDIP-SWは、全てOFFにセットされていることを確認してください。（出荷時は、全てOFFにセットされています。）

重要！



① XVハイブリッド：平成26年12月～（M/C以降）
インプレッサスポーツハイブリッド：平成27年7月～
リレーユニットのDIP-SWは、1番をONにセットしてください。2番、3番はOFFのまま。（出荷時は、全てOFFにセットされています。）

① CN2ハーネスの各配線の取り付けは1/3/3ページを参照してください。



専用ハーネス
F154S

① 取り付け方法

- ① 専用ハーネスの14P中継コネクタを、エンジンスイッチ裏側のカプラに割込接続する。
- ② 専用ハーネスの20P中継コネクタ（1.8mのチューブ付き）を左サイドカバー内のカプラに割込接続する。
- ③ 黄色／青色／橙色／赤色の4本をそれぞれエレクトロタップを使用して上記の場所に接続する。（あらかじめ接続先の配線は、テスターで電圧を確認して、確実に接続してください。）
- ④ アース（黒色）を、指定位置に固定する。
- ⑤ 14PコネクタをリレーユニットのCN1に接続する。

配線内容(専用ハーネスの配線色)

車両配線色

車種別取付資料

BOX No. 560331

車両情報

スバル XV ハイブリッド
インプレッサスポーツ ハイブリッド

平成25年6月～
平成27年7月～

GPE系
GPE系

3/3ページ

❗全車プッシュボタンスタートシステム（電子キー）付き

❗特有の注意事項

※エンジンスターターでアイドリング中は、電子キーの操作等でのドアロック/アンロックは作動しません。また、エンジンスターターによるアイドリング停止後は、電子キーの操作（ドアノブを握る）でアンロックはできません。…リモコンのSTOP操作でエンジンを止めてから、キーレスエントリーでアンロックをしてドアを開けてください。
なお、NEXT LIGHTのリモコンによるアンロック操作は、アイドリング中も停止後も可能です。
※予備（スペア）の電子キーも含めて、全て車室外に出してからリモコンでエンジン始動操作をしてください。…エンジンスターターにてエンジンがかからなくなります。

❗CN2のL端子（茶）接続先が無い場合配線はせずに、オート検出にて使用してください。

❗取り付け後の初期設定は、本ページの左下に記載した手順で、フットブレーキを使用して設定を行ってください。

ハザードユニットIIを取り付ける場合のみ

❗注意事項

- ・接続前に必ず、接続先の車両側配線の作業電圧をテスター（電圧計）にて確認してください。
- ・接続先の作動電圧
通常時（何もしてないとき）：0V
ハザード（右）：右ウィンカースイッチを入れてウィンカーランプが点滅しているとき、点滅周期に連動して12Vになる。
ハザード（左）：同様に左のウィンカースイッチを入れて、点滅周期に連動して12Vになる。

❗純正盗難警報装置についての注意事項

- 車両に装着されている盗難警報装置は、エンジンスターターでのロック/アンロック操作では、セット/解除されません。
- 車両の盗難警報装置を使用する場合のみ、必ず車両の電子キー等でロック/アンロック操作を行い、セット/解除を行ってください。
- 車両の盗難警報装置とエンジンスターターのロック/アンロック機能は併用（同時に使用）しないでください。…誤作動の恐れがあります。

初期設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ①車両のイグニッションをONにする。
- ②リモコンでSTOPを押す。
- ③車両のブレーキを踏み、受信機のアラーム音が変わった後（約3秒後）ブレーキを放す。
- ④車両のイグニッションをOFFにする。
- ⑤設定完了
※設定作業をしないとエンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容（リレーユニットCN2線色）
車両配線色

アンロック（黄） 青/黒
ドアロック（灰） 若葉/黒

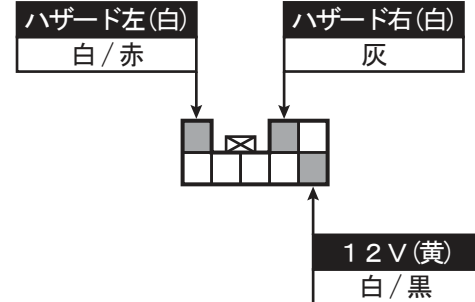
サイドカバー内上側
運転席ドアへの
28P白色カプラ

右サイドカバー内
白色10Pカプラ

ドア（紫）
青/白 or 白

❗運転席ドアの開閉のみ検出

ヒューズBOX左側
フラッシャーリレー
8P白色カプラ



❗ハザードユニットからの白色線2本をそれぞれに接続。

NEXT LIGHT Q & A

ESL50-1

平成27年12月18日

Q1 認証エラーでエンジンが始動しない (図1)

- A1 : リモコンと電子キーは3 cm以上離れないようにして、使用してください。(図2)
A2 : 全ての電子キーを車室外へ出して始動させてください。
※車室内に電子キーがある場合は始動しません。
A3 : 車両の電子キーの電池を新品に交換してみてください。(特に年式の古い車両)
※電子キーの電池が消耗していると始動しません。

Q2 車両の近くでは始動するが離れると認証エラーで始動しない

- A1 : アンテナケーブルのコネクタが抜けていないことを確認してください。
※抜けていると、20m~30mしか飛びません。(図3)
A2 : DIPスイッチの設定状態を確認してください。車種別取付資料を参照してDIPスイッチを再度セットしてください。セットした後にリレーユニットからCN1ハーネスを抜いて5秒~10秒待ってから差し直してください。

